

宇治商工会議所

NEWS

Uji Chamber
of Commerce & Industry NEWS

2022

3

No.554

「宇治のお店おうえんクーポン」利用・販売期間を延長 売上回復支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の売上回復を支援するため、宇治市と宇治商工会議所が連携して発行している「宇治のお店おうえんクーポン」は、京都府まん延防止等重点措置の適用等による影響を考慮し、利用・販売期間を延長しています。(5月15日(日)までを予定)

これにより3月以降も引き続きクーポンをご利用いただくことができ、販売についても継続して1セット5,000円で7,000円分利用できるクーポンを、お一人様最大4セットまで購入することができます。まだ購入をされていない方は、この機会にぜひお得な「宇治のお店おうえんクーポン」をお買い求めください。

利用・販売期限 変更前：令和4年2月28日(月)まで
変更後：**令和4年5月15日(日)まで予定**※販売は売切れ次第終了

販売価格 1セット7,000円分(500円券×14枚綴り)を5,000円
※お一人様最大4セットまで(1月5日以降の購入セット数)

取扱店舗数 465店舗(2月28日現在)

発行総額 3億5千万円

購入方法 スマートフォンでLINEアプリから購入

問い合わせ 宇治のお店おうえんクーポンコールセンター(TEL075-213-1317)

宇治のお店おうえんクーポンの詳細は、宇治市のWebページ(<https://www.city.uji.kyoto.jp/site/ujinext/30276.html>)をご覧ください。

本クーポンは下記QRコードから購入していただけます。



—— 佐々木伸治

「事業復活支援金」の申請受付中！ 政府・支援金

政府は、コロナの影響を受けた事業の継続・回復を支援するため「事業復活支援金」を支給されていますので、お早めにご申請ください。また、法人成りや新規開業などの特例についても申請を開始されています。

申請期間 ~2022年5月31日(火)

対象事業者 2021年11月~2022年3月のいずれかの売上高が2018年11月~2021年3月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して30%以上減少している新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者

給付上限額 法人：上限額250万円、個人事業主：上限額50万円

給付額	= 基準期間の売上高 - 対象月の売上高 × 5			
基準期間	「2018年11月~2019年3月」、「2019年11月~2020年3月」、「2020年11月~2021年3月」のいずれかの期間 (対象月を判断するため、売上高の比較に用いた月(基準月)を含む期間であること)			
対象月	2021年11月~2022年3月のいずれかの月 (基準期間が同月と比較して売上が50%以上又は30%以上50%未満減少した月であること)			
給付上限額				
売上高減少率	個人事業者	法人		
		年間売上高※ 1億円以下	年間売上高※ 1億円超~5億円	年間売上高※ 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※基準月(2018年11月~2021年3月の間で売上高の比較に用いた月)を含む事業年度の年間売上高

※白色・青色(申告時に月売上の記載なし)、新規開業特例等は計算式が異なります。

問い合わせ 事業復活支援金事務局相談窓口(TEL0120-789-140)

【申請の流れ】

- ①事業復活支援金事務局 Web ページで「申請 ID」登録
↓
- ②書類を準備し、認定経営革新等支援機関にて事業実態等の事前確認
(当商工会議所では会員事業所のみ、受付します。)
↓
- ③事業復活支援金事務局 Web ページで申請

※オンライン申請が困難な方にはサポート会場が設置されています。(要予約)

詳細・申請は、事業復活支援金の Web ページをご覧ください。

最新の情報は、Webページをご覧ください。

宇治商工会議所

〒611-0021 京都府宇治市宇治琵琶45-13
TEL 0774-23-3101 FAX 0774-24-6930

Webページは
こちら→



貴社の優良従業員をご推薦ください 募集中

宇治商工会議所では、会員事業所ならびに特定商工業者である事業所に長年勤続され、功績顕著な方を優良従業員として、6月開催の通常議員総会において表彰させていただきますので、ぜひご推薦ください。

対象従業員 令和4年4月1日現在で、勤続年数が20年・30年・40年の方
(家族従業員は除く)

申込締切 4月15日(金)
詳細は、宇治商工会議所業務課(TEL23-3101)まで、問い合わせください。

——— 中村真由美

近畿経済産業局長との懇談会 関西商工会議所連合会

関西商工会議所連合会(会長:尾崎大阪商工会議所会頭、加盟71商工会議所)では、「令和3年度近畿産業局長との懇談会」を2月14日に完全オンライン形式で開催し、当商工会議所からは長谷川専務理事が参加しました。

懇談会では、近畿経済産業局伊吹局長から「関西経済の未来に向けて」と題した講演をされました。まず、関西経済の現状と見通しを説明された後に、経済産業省が行なう新型コロナウイルス関連の中小・小規模事業者への支援策やDX、カーボンニュートラル、海外展開などに向けた取り組み施策を紹介されました。最後に2025年に開催される「大阪・関西万博〜いのち輝く未来社会のデザイン〜」が、関西にとって稀代の経済躍進のチャンスであり、万博を活用した関西各地での地域活性化に向けた戦略づくりの必要性を語られていました。

同連合会では、今回の懇談会の他にも「日本商工会議所会頭との懇談会」の開催や、調査・研究活動として各地商工会議所が抱える課題について意見交換する「運営研究会」、各種情報化事業の推進に取り組んでいます。

「宇治市未来キャンパス」プロジェクト発表会 宇治NEXT事業

産業支援拠点宇治NEXT(宇治市・宇治商工会議所)では、未来を担う子ども達が多様な働き方を選択し、挑戦できる環境づくりを推進する「宇治市未来キャンパス事業」を“うじらぼ”にて、実施しています。

今回、「宇治市未来キャンパス」では、全8回のプログラムを通じて、多様な働き方やビジネスの基礎を学んできた高校生・大学生が4グループに分かれ、「富裕層向け観光」や「空き家を活用したリラクゼーション施設」などをテーマに、自分達が構築したプロジェクトを発表します。

ご関心をお持ちの方は、ぜひご観覧ください。

開催日時 3月19日(土)14:00~16:30

開催場所 宇治市生涯学習センター1階 第1ホール

※テーマは、変更の可能性があります。

この事業は、宇治市が取り組む「子育てにやさしいまち実現プロジェクト」の一環として取り組んでいます。

詳細・申込みは、下記QRコードをご覧ください。



茶づな春まつり開催 イベント

昨年10月にオープンしたお茶と宇治のまち交流館「茶づな」では、宇治のまちとひと、歴史・文化をつなぎ、宇治の観光・まち歩きが楽しくなる魅力を発信するイベント「茶づな春まつり」を3週にわたり開催されます。

春の宇治散策に是非ご来場ください。

◎第1週「茶づな de マルシェ」 3月12日(土)・13日(日)

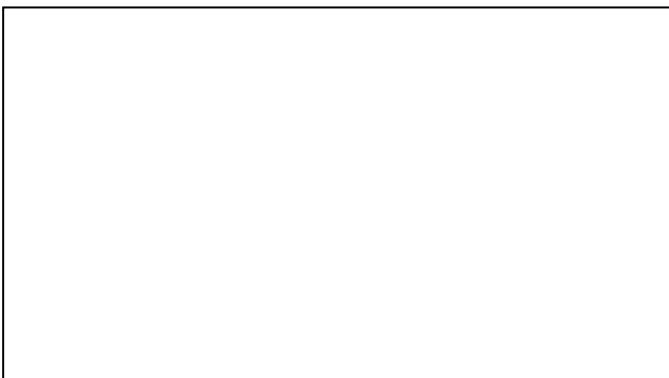
地元ハンドメイドのお店やキッチンカーなど約30店舗が出店されます。

12日は、先着500名様に“新鮮野菜のワンコイン販売”やここでしか買えない“宇治市産米”の販売もいたします。

13日は、先着500名様に“宇治市産米お試し2合パック”のプレゼントも行われます。

会場は、いずれも「お茶と宇治のまち歴史公園」(京阪電車宇治駅下車 徒歩約4分)です。

詳細および第2・3週のイベントは、茶づなWebページ(<http://uji-chazuna.kyoto/>)でご確認ください。



令和4年1月 経営経済動向調査結果（要約）

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会

宇城久地域ビジネスサポートセンター（宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会）

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会では、景気動向を把握するために、宇治・城陽・久御山区域内に有する企業を対象にアンケート調査を行った。

今回は、令和3年7月～12月期実績と、令和4年1月～6月期予測についての調査を本年1月に実施。566社から回答（回答率56.6%）を得た。

1. 業界の景気

各企業が感じる“業界の景気”は、全業種で令和3年上期実績の「上昇」値15.1%、下期実績で18.2%、BSI値は▲17.6ポイントから▲13.1ポイントへとわずかに上昇傾向にあり、業界全体の数値は景気回復に向かっているが、令和4年上期予測では「上昇」値15.5%、BSI値▲13.5ポイントとまだまだ先行きの悪い見通しである。

業種別の令和3年下期実績と令和4年上期予測を比べると、製造業、卸・小売業、サービス業では、BSI値のマイナス値は改善傾向にあるが、飲食業、運輸・通信業、建設業では、BSI値は悪化が見込まれ、新型コロナウイルスの感染拡大による再度のまん延防止等重点措置の発出や、原油高騰による燃料費高、ウッドショック等の要因もあり、これら業種についての景気回復は遅れると思われる。

規模別では、令和3年下期実績と令和4年上期予測の「上昇」値を比較するとA・B規模企業ともに「上昇」値は減少し、A規模企業のBSI値はプラス値からマイナス値となる結果であった。

業界の景気	令和3年1月～6月			令和3年7月～12月						令和4年1月～6月		
	実績			予測			実績			予測		
項目	上	下	B	上	下	B	上	下	B	上	下	B
業種	昇	降	S	昇	降	S	昇	降	I	昇	降	I
全業種	15.1	50.3	▲17.6	14.4	47.7	▲16.7	18.2	44.5	▲13.1	15.5	42.4	▲13.5
製造業	24.6	42.1	▲8.8	23.1	39.4	▲8.2	27.3	39.7	▲6.2	22.9	34.2	▲5.6
卸・小売業	6.9	53.4	▲23.3	2.8	55.6	▲26.4	7.0	50.0	▲21.5	8.4	44.6	▲18.1
飲食業	0.0	90.9	▲45.5	3.1	84.4	▲40.7	10.0	54.0	▲22.0	8.3	66.7	▲29.2
運輸・通信業	7.7	61.5	▲26.9	15.4	53.9	▲19.3	9.1	54.5	▲22.7	0.0	81.0	▲40.5
建設業	5.9	41.1	▲17.6	5.9	47.1	▲20.6	12.3	41.1	▲14.4	8.5	45.1	▲18.3
サービス業	8.8	57.9	▲24.6	10.7	46.5	▲17.9	11.3	50.0	▲19.4	11.5	39.3	▲13.9
A規模企業	29.1	25.8	1.7	30.1	21.6	4.3	31.4	29.4	1.0	23.8	28.7	▲2.5
B規模企業	11.3	56.8	▲22.8	10.0	54.8	▲22.4	15.3	47.8	▲16.3	13.6	45.4	▲15.9

（注）BSI値とは、企業経営者の景気全般の見通しについて、強気、弱気の度合を示すもので、プラスならば「強気」「楽観」、マイナス（▲）ならば「弱気」「悲観」を意味する。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引きし、2分の1を乗じて計算する。またA規模企業は従業員20人以上の企業で、B規模企業は19人以下の企業。

2. 自社の操業度

各企業における“自社の操業度”の全業種では、令和3年上期実績と下期実績を比較すると、BSI値が3.8ポイント改善した。しかしながら、令和4年上期予測は、長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響やその他の外部要因が重なり好転するだけの材料が乏しいと懸念され、BSI値も▲1.8ポイントの悪化となった。

業種別の令和3年下期実績と令和4年上期予測を比べると、製造業、飲食業、運輸・通信業、建設業において操業度の低下が予測される。一方で、コロナ不況業種である飲食業をみると、令和3年上期実績のBSI値は▲45.5ポイントであり、下期予測のBSI値も▲42.2ポイントであったが、令和3年下期実績ではBSI値▲21.3ポイントと、まだマイナス値ではあるが最も改善された。しかし令和4年上期予測では、まん延防止等重点措置の発出等もあり、マイナス値が増加と予測。

3. 企業経営動向

・生産高又は売上高

各企業における全業種の“生産高又は売上高”は、令和3年下期実績の「減少」値は45.4%、令和4年上期予測の値は39.5%、BSI値も▲11.5ポイントから▲10.8ポイントと若干の回復傾向ではあるが、依然マイナス値にある。

・営業利益

各企業における全業種の“営業利益”は、令和3年上期実績でのBSI値は▲20.9ポイントであったが、下期実績では▲16.9ポイント、令和4年上期予測も微増に改善されている。

・雇用の状況

各企業における全業種の“雇用”は、令和3年下期実績に比べ令和4年上期予測では全ての業種でプラスとなっており、全業種のBSI値も4.6ポイント増である。

4. 当面の経営上の問題点

各企業における経営上の問題点で、**全業種を平均して最も多いのは「原材料価格高」**の51.4%、「売上・受注不振」48.1%、「求人難」30.4%、「原材料仕入難」28.4%、「人件費の高騰」21.0%の順になっており、前回調査の問題点1位であった「売上・受注不振」53.5%であった。

業種別でも「原材料価格高」の問題点が製造業（59.3%）、飲食業（76.5%）、建設業（52.1%）と高い水準であり、規模別もA規模企業（56.9%）、B規模企業（50.2%）とも半数以上を占めている。

5. ウィズコロナ及びアフターコロナに向けた取り組みは何を予定または実施されていますか

最も多い回答は245社の「マスク等消耗品の備蓄」で、回答事業者の43.3%を占めた。ついで「オンライン会議の開催」で122社（21.6%）、「事業継承、後継者の育成」で86社（15.2%）、「従業員確保のための賃上げ」84社（14.8%）、「オンラインによる商談会・展示会等のイベントへの参加」で79社（14.0%）が上位を占めた。今回の調査結果から、自身を守る基本的なマスク等の備蓄は必須であり、非対面の推進によりリアルよりもオンラインによる会議等が急速に進んでいくものと推測される。

また、「新分野への進出」が76社（13.4%）、「取引先の見直し」61社（10.8%）、もあり、経営方針の見直し、新たな事業に取り組む事業者も見受けられる。

一方で、「出張の禁止」54社（9.5%）、「時差出勤」45社（8.0%）、「テレワークや休暇取得等による出勤率抑制」と「IT導入」がともに44社（7.8%）あり、政府としては推進したい事業が定着できていない事業者が一定数存在すると思われる。

従業員の退職金をご準備しませんか！ 特定退職金共済制度

特定退職金共済制度とは、将来必要な従業員の退職金を毎月計画的に準備できる退職金積立制度です。退職金制度の確立は、従業員の勤労意欲を高め、人材の確保と定着化が図れ、企業経営の発展に役立ちます。この機会にご加入をご検討下さい。

【制度の特長】

1. 将来必要な従業員の退職金を計画的に準備できます。
2. 掛金は従業員1人につき月額1,000円(1口)から30,000円(30口)まで1,000円(1口)刻みで設定できます。
3. 掛金は全額損金・必要経費に算入できます。
4. 加入時より36ヶ月間、宇治市より補助金制度があります。(市内事業所のみ)
5. 経営事項審査の加点ポイントになります。
(公共工事を発注者から直接請け負おうとする建設業者が必ず受けなければならない審査で、公共工事の発注機関は、競争入札に参加しようとする建設業者について資格審査を行うこととされています。)

問い合わせは、宇治商工会議所
業務課(TEL23-3101)まで。

——— 湯浅公恵

産業支援拠点「宇治 NEXT」の事業活動 2月開催

第3回うじらぼ大学(参加者16名)

2月15日開催：産業支援拠点「宇治 NEXT」では、多様な方が集いビジネスに繋がるノウハウを教え学び合う交流型セミナー「うじらぼ大学」を開校。3回目の今回は、参加者各自が「宇治市を盛り上げるため何をすべきか」をテーマに企画を考え、グループワークで共有した後、その企画を実現したい4名をチームリーダーとして選出。「放ち鶉飼のPR」や「宇治の街を舞台にした人生ゲーム」、「子供たちによるうなぎのつかみ取り」、「宇治市のプロモーションゲーム活用」という企画実現に向けて、チームに分かれ意見交換を行いました。



宇治商工会議所の部会 団体活動報告 2月開催

京都宇治ご当地グルメ～宇治茶漬け～協議会役員会(根来健司会長)

2月4日開催：宇治茶漬け販売店のPRと販売促進、宇治市内での消費喚起につながる事業について協議。「リビング京都(3月5日号)」に店舗PRと各店舗で使用可能な50%OFFクーポン券を掲載します。

建設部会役員研修会(南郷孝部会長、下岡智也・堀侑稔・中谷雅夫・高木健次副部会長)

2月7日開催：川口宇治市副市長を講師に招き、「宇治市の街づくり」について研修会を開催。新名神高速道路やJR奈良線複線化など大型交通インフラ整備のほか、宇治市第6次総合計画、市内3エリアの企業立地等について説明いただきました。参加者からはコロナ禍の自社や業界の状況を報告し、宇治市の活性化について意見交換を行いました。10名参加。



建設部会 役員研修会

槇島地区企業街づくり協議会と宇治市長との懇談会(市原久照会長・藤森順副会長)

2月14日開催：松村宇治市長をお迎えし、懇談会を開催。参加者からは「建築資材や人件費が高騰し、利益確保に苦慮」「従業員がコロナの濃厚接触者と判断され自宅待機となったため、受注の納期対応が大変」といった経営課題が報告されたほか、幹線道路網や企業立地の早期整備について発言されました。松村市長はそれぞれの意見に感想を交えながら熱心に耳を傾けておられました。8名参加。



槇島地区企業街づくり協議会
宇治市長との懇談会



～社会人0年生の私たちが見つけた企業と地域の魅力～ 地域と人を結ぶローカルウェブメディア

ファッションを通して多世代交流を図る「KASANEO」が、山城地域のローカル Web メディア「ALCO」を運営する株式会社 cobit を取材しました。

現在の ALCO 宇治城陽までの歩み



事業説明をされる小西代表

山城地域の情報サイト「ALCO 宇治城陽」は、京都府山城地域 12 市町村の地域ニュースやグルメ情報、新店情報を発信するローカル Web メディアです。この ALCO を運営する小西さんが代表取締役を務めるのが株式会社 cobit です。

小西さんは、2011 年、出身地である宇治で同社を設立。一時、地元を離れたこともありましたが、宇治で 1 人暮らしをするお婆様のこともあり、宇治に戻られました。情報の取得方法が多様化する中、他のエリアではローカル Web メディアが誕生していたそうですが、地元にはなく、その必要性を感じて 2018 年に ALCO を始動。運営が難しいと言われる事業で迷いはあったものの、お婆様の介護で地域の方に助けられた事もあり、地元へ恩返ししたいとの思いもあったそうです。無名の頃から温かく協力してくださる方や、取材の中で熱い思いを持って仕事をされる方と出会い、その姿に励まされることも多く、生まれ育った宇治の魅力を変えて知ることができたとのこと。「変わりゆくまちのアーカイブを残す意味でも必要な仕事」と話されます。

苦境で生まれた新たな視点

新型コロナの感染が拡大し始めた 2020 年 4 月、ALCO では「少しでも飲食店の力になりたい」「地域の方の楽しみにもなれば」という思いから、テイクアウトやデリバリーメニューのある飲食店の情報を無料で掲載する企画を開始しました。宇治市・宇治商工会議所や近隣市町村による告知協力のほか、新聞掲載、読者の口コミなどで大きな取り組みとなりました。夏前には保健所からの食中毒予防のメッセージを各店舗に伝えることも行いました。送られてきたすべての情報に目を通し、必要な時には 1 店舗ずつ連絡するなど昼夜問わず地道な作業が続きましたが、こうした取り組みの中で、ローカル Web メディアの役割について、さらに考えることになったそうです。

食と健康で変わる山城地域

2020 年 7 月、同社は食と健康に関わる Web サイト『HEALATHO (ヘラソ)』を始動。高血圧等の持病があり塩分を控えている人は、外食を楽しむにくくなり、家族や仲間とのコミュニケーションが減るのだそうです。そこで地域の飲食店、京都文教短期大学、行政等の協力のもと、減塩メニューの開発や、成分を計測しメニューに記す取り組みを始めました。減塩メニュー提供店舗が増えれば、安心して外食が楽しめる地域づくりにも繋がります。



HEALATHO(ヘラソ)Web サイト

新しい事業として、『ALCONOKIA (アルコノキア)』のお話を聞きました。山城地域にゆかりのあるクリエイターを集めた組織で、地域創生に繋げるとのことです。現在地元の方に親しまれている ALCO が、情報の発信力を活かしてまた新たな扉を開ける、そんな地域創生が楽しみです。

京都文教大生による 企業・団体紹介〔第 9 回〕

今回の取材先

【株式会社 cobit】

2011 年、宇治で設立。2018 年に山城地域のローカル Web メディア「ALCO 宇治・城陽」の運営を開始。地域のグルメ、新店、その他地域情報の発信などを行っています。

ALCO 宇治城陽

今回の取材担当

【地域連携学生プロジェクト KASANEO】

2018 年設立。高齢者から着なくなった衣服を譲り受け、学生の私物とコーディネートし、ファッションショーや雑誌で紹介するなど、イベントや広報物を介してファッションでつなぐ多世代交流を目指しています。



今回取材、記事作成を担当した橋本 望さん(総合社会学部 2 年生/前列左から 2 人目)

【HEALATHO】(ヘラソ)

食べる・体験・ヘルシー・レシピなどをテーマにした山城地域の Web サイト。様々なコンテンツの中で、1 食あたり塩分 2.7g 以下のメニューなども紹介しています。

問い合わせは、株式会社cobitまで (Mail info@alco-uj.com)

宇治商工会議所 NEWS チラシ同封サービス

(当商工会議所報と一緒に会員事業所他約 2,200 件へ送付)



利用料金 B5、A4 サイズ…33,000 円(税込)
B4、A3 サイズ…55,000 円(税込)

詳細は、宇治商工会議所まで問合わせください。

TEL : 0774-23-3101

Webページには..

- ☆ まん延防止等重点措置協力金(1/27~2/20 実施分)
- ☆ 第 21 回女性起業家大賞募集中…全国商工会議所女性会連合会
- ☆ 第 4 回 AI・IOT・ロボット活用セミナー…宇治 NEXT
- ☆ 新任管理者研修・・・中小企業大学校関西校

詳しくは、こちら

宇治商工会議所 検索
<https://www.ujcci.or.jp/>